

9	生活文化局	ボランティア活動の推進
事業概要	<p>○ 事業目的 ボランティア活動が文化として定着し、都民一人ひとりが互いに支え合う共助社会を実現させること（具体的数値目標は、ボランティア行動者率40%の達成）。</p> <p>○ 事業概要 平成28年2月に策定した「共助社会づくりを進めるための東京都指針」に基づき、「多くの人の参加意欲を高める」「活動しやすい環境を整備する」「多様な主体が集積する東京の特性を活用する」という3つの視点から、共助社会実現に向けた取組を実施する。</p>	
これまでの経過	<p>平成27年6月に、学識経験者、ボランティア団体、経済団体、中間支援組織関係者等を委員とする「共助社会づくりを進めるための検討会」を設置し、指針策定に向けた検討を行った。これを踏まえ、平成28年2月に「共助社会づくりを進めるための東京都指針」を策定し、今年度から同指針に基づく事業を実施している。</p>	
現在の進行状況	<p>○多くの人の参加意欲を高める取組 ボランティア活動の推進に係るPR事業の実施や社会貢献大賞の創設に向けた検討を実施</p> <p>○活動しやすい環境を整備する取組 東京ボランティア・市民活動センターと連携し、ウェブサイト「ボラ市民ウェブ」の検索機能等の改善やボランティアコーディネーターの養成講座の充実について検討を実施</p> <p>○多様な主体が集積する東京の特性を活用する取組 平成27年9月に、ボランティア気運を醸成するとともに、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の成功に向けて、ボランティア活動を円滑に推進することを目指し、東京都ボランティア活動推進協議会が発足。本協議会の下に新たに気運醸成に関する分科会を設置するための検討を実施</p> <p>○その他 都内のボランティア活動の実態を把握するため、都民や企業等の団体を対象にボランティア行動等実態調査を実施 「共助社会づくりを進めるための検討会」を昨年度に引き続いて開催し、共助社会づくりの推進に向けた検討を実施</p>	
今後の見通し	<p>○多くの人の参加意欲を高める取組 平成28年11月23日にボランティア活動の推進に係るPRイベントを実施。関連の広報を併せて実施 社会貢献大賞を10月に創設し、平成29年1月に贈呈式を開催</p> <p>○活動しやすい環境を整備する取組 改善後の「ボラ市民ウェブ」を公開 ボランティアコーディネーター養成講座を充実</p>	

	<p>○多様な主体が集積する東京の特性を活用する取組  平成 28 年 10 月に東京都ボランティア活動推進協議会に気運醸成分科会を設置して、第 1 回を開催。第 2 回を 12 月に開催  平成 29 年 1 月に第 2 回東京都ボランティア活動推進協議会を開催</p> <p>○その他の取組  ボランティア行動等実態調査の結果を公表  「共助社会づくりを進めるための検討会」を開催し、共助社会づくりの推進方策を引き続き検討</p>		
問い合わせ先	生活文化局 都民生活部 地域活動推進課	電話	03-5388-3156